

彩い

2026年3月13日(金)
飯豊町立
飯豊中学校
第1学年通信 最終号
文責：我妻早苗

和衷協同～土台作りはしっかりできました！～

今日、1年間の修了証を手にした1年生58名のみなさん！

修了おめでとうございます。

初めてのことばかりでスタートした中学生生活ですが、ずいぶんと遅くなった皆さんの姿を見ると、とてもうれしくなります。

明日に控えた卒業式に向けても、それぞれの担当で責任を持って仕事を行ってきました。どんな仕事にも仲間と協力して、たくさん工夫して取り組むことができるのが皆さんの魅力です。

去年の4月、58人という大きな集団になっての生活。楽しいこと、嬉しいこと、つらいこと、不安なこと、様々なことを経験した一年でもあります。58人いれば、58人の考えがあります。その中でこそ私たちが大切にすべきは、つらい思いや不安な思いをさせない仲間づくりを、常に土台（ベース）に持つことです。揺るぎない根底に根付く優しさは、それぞれ困難と立ち向かう時に私たちを助けてくれます。「情けは人のためならず」という言葉がありますが、相手を思っている言葉や行動は、必ず自分に返り自分を豊かにしてくれるのです。

4月からは、いよいよ2年生としてステップアップしますが、その中で仲間の「よさ」・自分の「よさ」をどんどん発信して行ってほしいと思います。そうすることでこの一年で作上げた「土台」は、さらに強固なものになっていくでしょう。

自治会活動の土台である「あたりまえの木」にも最後の実(花)が加わりました。3学期はタンポポの花に、自分のできるようになったことを記しました。一番先に春を告げる色は黄色だそうです。その黄色い花に記したことは2年生になってこそ、大切にしたいことですね。**最近、自治会長の伊藤叶翔さんと話をする機会がありました。「言葉だけでなく、行動で示す人になりたい。」その言葉を聞いて、ハッとしました。動き出そう、行動に起こそうとすることの大切さ。春にふさわしい決意です。その言葉を聞いて、皆さんに贈りたい言葉があります。この冬のドラマを見ていて、「なんかいいな、この言葉。」その程度の思いだったのですが、「行動で示す人」という言葉に触れ、今、前を向くために、覚悟が必要だなと思った言葉を紹介します。**

先ほど記述した「不安」とは、違う「不安」だととらえます。自分自身を、どう向上させるか。「変わりたい」「変わらなければ」…動き出さないままだと「不満」しか残らない。だから、そこから一歩踏み出してみる。すると「不安」が出てくる。それこそ、前を向いた証。

あらゆるものが芽吹き、活動する春。目標を持って4月を迎えられるよう、自分自身と向き合う時間も大切にしたいですね。



変わらないうちに
つらいことの方が不満
変わろうとするうちに
生まれるのが不安
前を向いていないと
不安は生まれない

ドラマ「テミスの不確かな法廷」より

新年度登校日 4月7日(火) 主な日程

登校	8:10 (健康観察・清掃あり)
新任披露式	9:15～9:55
始業式	10:00～10:20
学年・学活	10:30～11:20
入学式準備	11:30～12:30
昼食(弁当)	12:35～13:40
入学式	14:00～14:50
終わりの会	14:55～15:10
後片付け	15:15～15:40
下校	15:50

4月7日(火)の持ち物

- 春休みの宿題
テキスト5教科
自学ノート(30ページ以上)
- 春休み計画表・運動着・白帽
筆記用具・内スック・歯ブラシ
- 弁当
*ネームプレートを忘れずに

保護者の皆様へ

この1年間、大変お世話になり、ありがとうございました。4月当初は、初めてのことで戸惑うことも多い1年生でしたが、日々、様々な経験を重ねて一段と遅しく成長してきました。授業や行事をとおして、自分達で考え、行動してきた1年生です。

私たち担任団は生徒達の成長を願い様々な活動を行って参りました。これも、ひとえにお家の方々のご支援があったからです。感謝申し上げます。至らない点多々あったかと思いますが、いつも温かく見守っていただきありがとうございました。

1学年担任団一同



充実の一年間

～思い出グラフィティ～



2組 あたりまえの木



1組 あたりまえの木



あたりまえの木



この思い出も、大切な土台になりますね



三学期を振りかえって

一年二組

渡部 結愛

三学期も一学年スローガン『和衷協同』をみんなで達成できるように、様々なことに力を入れて取り組んできました。

一つ目は、各専門委員会の活動です。二学期は、委員会の仕事に責任をもって取り組めないのが課題でした。そのため、委員会ごと反省をして、各専門委員会で活動を考えました。はじめは、仕事を忘れてしまったり、協力してくる人が少なかったりしました。しかし、仲間同士で声をかけあい、呼びかけをすることが出来ました。その結果、呼びかけに応えてくれる人が増え、前よりも充実した生活が送れるようになったと思います。これからは、自分たちで気づき声かけをしていけるようにしていかなければなりません。

二つ目は、生徒会です。私は、三学期は、自治会ではなく、執行部として活動しました。生徒会副会長として、執行部になってからは、全校生の前に立つ機会や、仕事が多くなりました。そのため、二学期よりも、責任感がついたと思います。毎朝のあいさつ運動では、なかなか課題を解決することが出来ませんでした。執行部全体で決策を考え、一回一回のあいさつ運動に全力で取り組むことが出来ました。ついた力をこれからの生活に生かしていきたいです。私は一歩踏み出すのをためらってしまうという課題もあるので、「まずはやってみよう」と、迷った時こそ一歩踏み出せる自分を目指します。

このクラスで過ごすのも、今日を含め二日間です。学年としても、「あたりまえの木」に最後の花をつけました。四月はクラス替えがあり、新しいチームでの生活が始まります。新二年生として、一年生でつけた力を生かして、より団結して生活していきたいです。

